

リチウムイオン電池関連火災が増えています！

リチウムイオン電池関連火災急増！取扱いに要注意



リチウムイオン電池関連火災とは、リチウムイオン電池を搭載した製品(差込みプラグ及び器具コードを除く)から出火した火災のことで、近年急激に増加しています！

リチウム電池使用機器の例と、危険な兆候を今すぐチェック！



通信系電子機器各種



電動工具や家電各種



電動アシスト付自転車

ほんの1例です！
他にもあるので、
確認してみてください！

- ☐ 熱のこもりやすい場所で使用している
- ☐ 膨らみ、変形している
- ☐ 過去に落下させたことがある
- ☐ 充電中や使用中に発熱することがある
- ☐ 充電できないなどの不具合がある



【事例】「充電中に出火した火災」

突然、住宅用火災警報器が鳴動し部屋を確認したところ、布団の上で充電していたモバイルバッテリーから火が出ているのを発見した。

万が一火災が発生したら！

- ① 火花や煙が激しく噴出している場合は、近寄らない
- ② 火花や煙の勢いが収まったら、大量の水や消火器で消火する
- ③ 大量の水で温度を十分に下げ、安全に配慮し、水没させる

Point 1

大量の水をかける



Point 2

水没させる



素手で触るのは
やめよう！

119番は、
安全な場所から
通報しよう！



火災を防ぐポイント

- 1 衝撃を与えない、分解しない
 - 2 燃えやすい物がない場所で充電する
 - 3 指定された充電器を使用する
 - 4 発熱などの異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する
 - 5 車内など熱がこもりやすい場所での使用は控える(かばんの中も注意)
 - 6 処分の際は、地域のごみ回収の方法に従う
- 狛江市は回収ボックスに入れるか、有害ごみ(無料)として出すことができます。

※不燃ごみでは出せません！

問合せ先
狛江消防署警防課防災安全係
電話 03-3480-0119

